

殺虫剤

名称:ミネクトデュオ粒剤
種類:シアントラニリプロール・チアマトキサム粒剤

適用の範囲と使用方法

2022年1月12日現在

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニリプロールを含む農薬の総使用回数	チアマトキサムを含む農薬の総使用回数
キャベツ	アオムシ	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5~4L)当り40g	は種覆土後~育苗期後半	1回	散布	4回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後の処理は3回以内)	4回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内)
	アブラムシ類						
	コナガ ハイマダラノメイガ						
	アザミウマ類						
	アオムシ アブラムシ類 コナガ ハイマダラノメイガ アザミウマ類	1g/株	定植時		株元散布		
	ハイマダラノメイガ コナガ	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5~4L)当り20g~30g	は種時		散布		
	アブラムシ類	苗地床 1㎡当り12g	は種前		全面土壌混和		
	ハイマダラノメイガ	12g/培土L			育苗培土混和		

殺虫剤

名称:ミネクトデュオ粒剤
種類:シアントラニリプロール・チアマトキサム粒剤

適用の範囲と使用方法

2022年1月12日現在

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニリプロールを含む農薬の総使用回数	チアマトキサムを含む農薬の総使用回数
はくさい	カブラハバチ ハイマダラノメイガ アブラムシ類 アオムシ コナガ キスジノミハムシ	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5~4L)当り40g	は種覆土後~育苗期後半	1回	散布	4回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内)	4回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内)
	ハイマダラノメイガ アブラムシ類 アオムシ コナガ	1g/株	定植時		株元散布		
	コナガ	12g/培土L	は種前		育苗培土混和		

殺虫剤

名称:ミネクトデュオ粒剤
種類:シアントラニリプロール・チアメトキサム粒剤

適用の範囲と使用方法

2022年1月12日現在

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニリプロールを含む農薬の総使用回数	チアメトキサムを含む農薬の総使用回数
ブロッコリー	アブラムシ類 コナガ アザミウマ類 アオムシ ハイマダラノメイガ	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5～4L)当り40g	は種覆土後～育苗期後半	1回	散布	4回以内(定植時までの処理は1回以内、定植後の処理は3回以内)	4回以内(定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内)
	アブラムシ類 コナガ アザミウマ類 アオムシ ハイマダラノメイガ	1g/株	定植時		株元散布		
	コナガ	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5～4L)当り20g～30g	は種時		散布		
	コナガ	12g/培土L	は種前		育苗培土混和		
カリフラワー	アブラムシ類 コナガ	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5～4L)当り40g	育苗期後半		散布	1回	

殺虫剤

名称:ミネクトデュオ粒剤
種類:シアントラニプロール・チアメトキサム粒剤

適用の範囲と使用方法

2022年1月12日現在

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニプロールを含む農薬の総使用回数	チアメトキサムを含む農薬の総使用回数
レタス	アブラムシ類 ネキリムシ類 オオタバコガ ハモグリバエ類	セル成型育苗 トレイ1箱または ペーパー ポット1冊(約 30×60cm、使用 土壌約1.5 ~4L)当り40g	は種覆土後 ~育苗期後半	1回	散布	4回以内(定植 時までの処理 は1回以内、 定植後の散布 は3回以内)	3回以内(種子 への処理、水 和剤の灌注及 び粒剤の処理 は合計1回以 内、定植後の 散布は2回以 内)
	ヒメフタテン ヨコバイ		育苗期後半				
	オオタバコガ アブラムシ類 ネキリムシ類 ハモグリバエ類	1g/株	定植時		株元 散布		
	アブラムシ類	6g/培土L	は種前		育苗培土混和		
非結球レタス (リーフレタス を除く)	アブラムシ類 ネキリムシ類 オオタバコガ ハモグリバエ類 ヒメフタテン ヨコバイ	セル成型育苗 トレイ1箱または ペーパー ポット1冊 (約30× 60cm、使用土 壌約1.5~4L) 当り40g	育苗期後半	1回	散布	1回	
リーフレタス	アブラムシ類 ネキリムシ類 オオタバコガ ハモグリバエ類 ヒメフタテン ヨコバイ		は種覆土後 ~育苗期後半				育苗期後半

殺虫剤

名称:ミネクトデュオ粒剤
種類:シアントラニリプロール・チアメトキサム粒剤

適用の範囲と使用方法

2022年1月12日現在

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニリプロールを含む農薬の総使用回数	チアメトキサムを含む農薬の総使用回数
ねぎ	アザミウマ類 ハモグリバエ類 ネキリムシ類 タネバエ シロイチモジヨトウ	セル成型育苗 トレイ1箱または ペーパー ポット1冊(約 30×60cm、使 用土壌約1.5 ~4L)当り40g	育苗期後半	1回	散布	4回以内(定植 時までの処理 は1回以内、 定植後の処理 は3回以内(但 し、株元灌注 は1回以内))	4回以内 (定植時ま での処理は1回 以内、定植後 の処理は3回 以内)
	アザミウマ類 ハモグリバエ類 タネバエ ネキリムシ類	6 kg/10 a	定植時		植溝土壌混和		
	アザミウマ類 ハモグリバエ類 ネキリムシ類		収穫3日前 まで	3回 以内	株元散布		
	アザミウマ類 ハモグリバエ類 シロイチモジヨトウ	3g/培土L		鉢上げ時	育苗培土混和		
きゅうり	アブラムシ類 コナジラミ類 ハモグリバエ類 アザミウマ類	1g/株	鉢上げ時~ 育苗期後半	1回	株元散布	4回以内(定植 時までの処理 は1回以内、 定植後の散布 は3回以内)	4回以内(定植 時までの処理 は1回以内、 散布は3回以 内)

殺虫剤

名称:ミネクトデュオ粒剤
種類:シアントラニリプロール・チアメトキサム粒剤

適用の範囲と使用方法

2022年1月12日現在

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニリプロールを含む農薬の総使用回数	チアメトキサムを含む農薬の総使用回数	
なす	アブラムシ類 コナジラミ類 ハモグリバエ類 アザミウマ類 ハスモンヨトウ	2 g/株	鉢上げ時～育苗期後半	1回	株元散布	1回	4回以内(定植時までの処理は1回以内、散布は3回以内)	
	コナカイガラムシ類		育苗期後半					
	アザミウマ類	6g/培土L	鉢上げ時		育苗培土混和			
すいか	アブラムシ類 コナジラミ類 アザミウマ類	2 g/株	鉢上げ時～育苗期後半		株元散布			4回以内(粒剤の処理は1回以内、散布は3回以内)
	アブラムシ類		定植時		植穴処理			
メロン	アブラムシ類 アザミウマ類 コナジラミ類 ハモグリバエ類		鉢上げ時～育苗期後半		株元散布			
	アザミウマ類 コナジラミ類 アブラムシ類		鉢上げ時～育苗期後半	株元散布	4回以内(定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内)			
ピーマン	アザミウマ類 コナジラミ類 アブラムシ類		鉢上げ時～育苗期後半	株元散布	4回以内(定植時までの処理は1回以内、散布は3回以内)			

殺虫剤

名称:ミネクトデュオ粒剤
種類:シアントラニリプロール・チアマトキサム粒剤

適用の範囲と使用方法

2022年1月12日現在

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニリプロールを含む農薬の総使用回数	チアマトキサムを含む農薬の総使用回数		
トマト	アブラムシ類 コナジラミ類 ハモグリバエ類 アザミウマ類 ハスモンヨトウ ネキリムシ類	2 g/株	鉢上げ時 ～育苗期後半	1回	株元散布	4回以内(定植時までの処理は1回以内、 定植後の散布は3回以内)	4回以内(定植時までの処理は1回以内、 散布は3回以内)		
	コナジラミ類	6g/培土L	鉢上げ時		育苗培土混和				
		2 g/株	定植時		植穴処理				
ミニトマト	アブラムシ類 コナジラミ類 ハモグリバエ類 アザミウマ類 ハスモンヨトウ ネキリムシ類	2 g/株	鉢上げ時 ～育苗期後半		1回			株元散布	3回以内 (粒剤の処理は1回以内、 散布は2回以内)
	コナジラミ類	6g/培土L	鉢上げ時					育苗培土混和	
		2 g/株	定植時					植穴処理	